

2010. 7. 2 (金)

仮面ライダー 病氣の子に力

徳大病院で創作紙芝居

病氣と闘う子どもたち
を励まそうと、鳴門教育
大学付属特別支援学校高
等部3年の三谷広君(18)

＝徳島市中常三島町1＝
がシナリオを書いた紙芝
居「仮面ライダー お遍
路危うしヤミヨロイの恐
怖」が1日、徳島大学病
院で披露された。

徳大児童文化研究部の
学生4人が上演。病院に
現れ、患者を苦しめる怪
人を男の子と仮面ライダ
ーが力を合わせて倒す物
語で、迫力あふれる23枚
の絵を一枚一枚めくりな
がら、臨場感たっぷりに

語った。
小児科に入院中の子ども



真剣に紙芝居に見入る小児患者ら＝徳島
市内の徳島大学病院

もら18人は食い入るよう
に紙芝居を見詰め、正義
の味方の活躍に手をたた
いて喜んでいた。高松市
香川町の黒川潔孝君(5)
は「仮面ライダーが大好
き。紙芝居を見て元気に
なりました」と笑顔を見
せた。